ISHIKAWA PREFECTURE
石川県

テーマ３

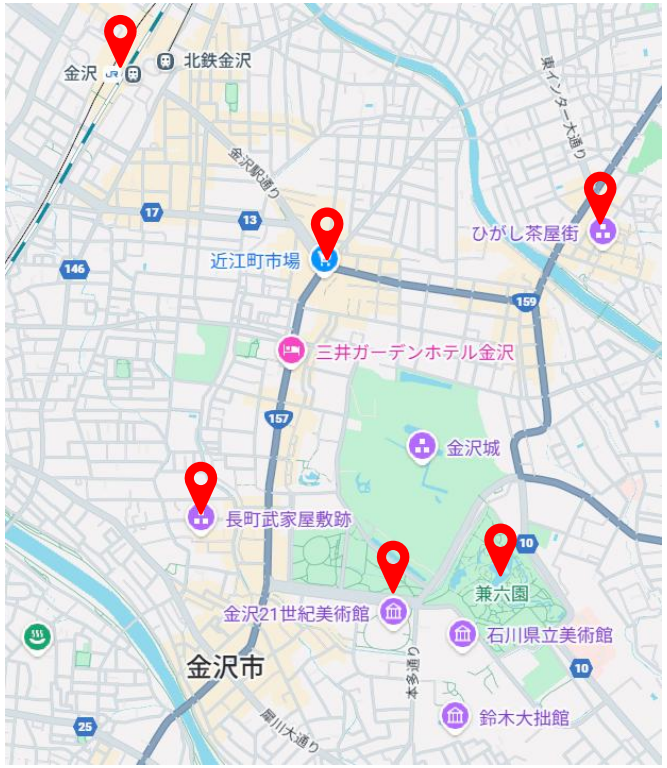
市民生活と観光振興の両立を目指す
持続可能な観光政策

市民生活と観光振興の両立を目指す持続可能な観光政策

混雑エリアの見える化

・金沢市内の特に観光客が集中する6地点において、**金沢大学と連携し、観光地の混雑データを収集する仕組みを構築していく。**
→設置地点の半径10～15m圏内の滞留状況を捕捉し、各観光地の全体の混雑状況を推計

▶ 各地点においてデータ収集を行うとともに、今後、実証的な可視化サイトを公開していく。



（設置地点）**※6地点**
・近江町市場
・ひがし茶屋街
・金沢駅
・兼六園
・金沢21世紀美術館
・長町武家屋敷



※調査に使用する
マイクロコンピュータ

可視化サイトへの流し込み



※混雑の可視化イメージ

市民生活と観光振興の両立を目指す持続可能な観光政策

外国人観光客に対するマナー啓発

○ 外国人観光客が旅ナカで閲覧するGoogleやSNS（Facebook,Instagram）などの**広告**を活用し、マナー違反が見受けられる項目に関して、啓発を実施（R7.8～）

○ 外国人観光客へのアンケートでは、**９割以上が「行動を振り返るきっかけになった」と回答**



Googleや
SNSを通じて
広告配信

外国人観光客

・石川県に来訪した方
（金沢駅、小松空港周辺を捕捉）
・英語・中国語圏、韓国語
（県来訪の約80%をカバー）



広告バナーイメージ
（日本語訳）
ゴミ箱が見つからない！
ゴミはどうしたらいい？

クリックで
県ウェブサイトに
誘導



対応する回答をウェブサイトに掲載
（日本語訳）
買ったお店で捨ててもらうようにお願いするか、
小さいゴミ袋を持ち歩くようにする。

市民生活と観光振興の両立を目指す持続可能な観光政策

文化・マナーの違いによる飲食店でのトラブル防止

○ 一部の飲食店で、**文化・慣習の違いに起因するトラブル**が発生
（「お通し」・「時価」が分からない、アレルギー・宗教等による食事制限、店内での喫煙　等）

○ 外国人観光客の円滑な受け入れを支援するため、県内の飲食店に対し、
外国語での案内を簡単に作成できるツールを提供

名　　称	外国人向け飲食店利用案内作成ツール
公 開 日	2025年12月15日（月）～
案内項目	・「お通し」や「時価」の説明 ・アレルギーや宗教等による食事制限の有無 ・クレジットカード決済の可否　　など全18項目
言　　語	英語、中国語（繁体字）、韓国語



各案内項目の掲載イメージ（例：「お通し」の説明）

市民生活と観光振興の両立を目指す持続可能な観光政策

金沢市と連携した取り組み

分散型観光推進に向けた地域の魅力づくり

○ **オーバーツーリズムの予防的対策の一環**として、地理的・時間的分散を促す**魅力的な観光コンテンツを、市と連携して造成**

高付加価値型インバウンド観光の推進

○ 高付加価値旅行者が北陸に滞在する際の拠点となる**金沢市をはじめ、富山・福井両県とも連携**し、官民が一体となり、**北陸へのさらなる誘客に向けた取り組みを推進**

県観光連盟と市観光協会のあり方検討

○ 県連盟と市協会では、情報発信やインバウンド誘客など連携を深めることで、**金沢市への更なる誘客と、観光客の分散化の取り組みに期待**

⇒今後、金沢市とあり方について協議していく

金沢市と連携し、国内外から金沢を訪れた観光客を県内全域、北陸三県への周遊促進を図り、**金沢市内のオーバーツーリズム対策**、ひいては**北陸三県の観光客増加**につなげる